

# あぷろうち

～ approach ～



日本労働組合総連合会  
群馬県連合会（連合群馬）

発行人 阿部 和彦  
編集人 金子 裕昭

〒379-2166  
群馬県前橋市野中町361番地2  
(群馬県勤労福祉センター2F)  
TEL 027-263-0555  
FAX 027-261-0549  
Eメール info@gunma.jtuc-rengo.jp  
URL http://www.rengo-gunma.gr.jp/

2012年1月号  
No.201



連合群馬  
会長 北川 秀一



新年あけましておめでとうございます。  
構成組織・地域協議会の役員・組合員の皆様には、ご家族お揃いで晴れやかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、年末年始もお仕事をされ職場にて新年を迎えた方もおり、大変お疲れさまでした。

昨年を振り返りますと、3月11日に発生した東北地方太平洋沖を震源とする大地震、津波など想定をしていなかった災害により大きな被害をもたらした。改めて大自然の猛威を感じさせられました。また、当たり前前に暮らしてきた今までの生活を考え直すきっかけとなったのではないのでしょうか。

一方、復旧・復興に向け、日本のみならず各国からも募金活動やボランティアへの参加など、多

くの方の支援を頂く中で、一日も早い復興を願って沢山の人の想い、絆が再認識されたものと考えます。

連合群馬は昨年10月の年次大会で、震災復興も長期化が予想されることから、重点活動に復興支援（ボランティア活動）を加え、連合群馬総体で取り組みを進めることが確認されました。これからも連合本部や関東ブロックと更なる連携強化をはかり、復興支援に取り組みます。また、雇用情勢は依然改善の兆しも見えず、なんでも労働相談も多いことから、引き続き連合群馬が求める「すべての県民が安心して暮らせる地域社会」の実現に向け、更なる取り組みの充実をはかります。

政策制度実現に向けて、組織内議員をはじめ、議員との連携は大変重要であり、今年1月に施行の玉村町長選や2月の前橋市長選、3月には組織内議員を擁する千代田町議選が予定をされており、組織の総力を結集し支援する候補予定者の必勝に向け取り組みを進めていきます。

取り巻く環境が厳しいことを踏まえ、これまで以上に産別・地協と連携強化をはかり、笑顔があふれる群馬県をめざして、一步一步着実に活動を展開して行きたいと思っております。

本年も変わらぬご指導とご協力をお願い申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

明けましておめでとうございます。

皆様には健やかなる新春を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は穏やかな景気回復が期待されつつあったその時、3月11日あの東日本大震災に遭遇してしまいました。日本政府の混乱ぶり、リーダーシップの無さは目を覆うものでした。日本経済は今六重苦という困難に囲まれています。このような状況下、日本国内で物作りをしていたのでは、経営が成り立たないと多くの経営者は考え、海外進出を検討せざるを得ないのが実情です。日本経済や雇用はどうなるのでしょうか？

こう考えたらどうでしょう。今、TPPが話題になっていますが、グローバル化が進む中、日本は存在感を高める好機ととらえるべきだと思います。先進国から新興国へ、西洋から東洋へ、大西

洋から太平洋へ、これらを結び付けるのが日本の役目で、日本活躍の場は山ほどあります。そう考えると何か展望が開けるとは思いませんか？

私の心情は、「賑やかに楽しく」です。そこから円滑な人間関係や、新たな発想が生まれます。対立からは何も生まれません。労使一体となり道を拓いていこうではありませんか。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



(社)群馬県経営者協会  
会長 兎玉 三郎